

# (写)

5 消安第6747号  
令和6年2月15日

都道府県家畜衛生主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

## 高病原性鳥インフルエンザの防疫対策の徹底について

今シーズンの家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ（以下「本病」という。）の発生事例のうち、2月11日に発生した国内9例目（鹿児島県南さつま市）の事例において、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門により、国内1例目から8例目までと異なる亜型の本病ウイルスが検出されました。

当該事例で検出されたH5N6亜型は、昨年12月に韓国の野鳥で検出されて以降、同国の家きんにおける発生事例でも多数検出されており、我が国においても、昨年12月に佐賀県で死亡した野鳥から検出されているところです。

今シーズンにおいて国内で発見された死亡野鳥等からは、国内1例目から8例目までにおいて検出されたH5N1亜型のほか、H5N6亜型、H5N5亜型等が検出されており、異なる亜型による続発の可能性が否定できないことから、引き続き、農場への本病の侵入防止対策及び家きんの異状の早期発見・早期通報の徹底が重要となります。

貴職におかれましては、これから渡り鳥の北帰行が本格化し、その時期における発生リスクが高まることを踏まえ、家きん飼養者に対して、リーフレット等も活用し、下記の点について御指導いただき、改めて本病への警戒を促すようお願いします。

## 記

### 1 家きん飼養農場における発生予防対策の徹底

「高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の徹底について」（令和5年9月12日付け5消安第3195号農林水産省消費・安全局長通知）、「家きん疾病小委員会及び高病原性鳥インフルエンザ疫学調査チーム検討会合同会合の提言を踏まえた防疫対策の徹底について」（令和5年12月20日付け5消安第5530号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）等を踏まえ、農場従業員及び外部事業者を含む入出者の衛生対策、野生動物の侵入防止対策等の病原体侵入防止対策を徹底すること。

### 2 家きんの異状の早期発見及び早期通報の徹底

「異常家きんを発見した場合の早期通報及び当該通報の都道府県から動物衛生

課への早期報告の徹底について」（令和6年2月6日付け5消安第6567号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）を踏まえ、飼養家きんの日々の観察及び異状を認めた際の早期通報について徹底すること。

また、当該通報の遅延により、発生地域における本病のまん延リスクが高まるおそれがあること及び殺処分された家きんに対する手当金が減額されることの周知を徹底すること。

以上

# 高病原性 鳥インフルエンザ

引き続き最大限の警戒を！！

## ！ 農場の発生予防対策を徹底しましょう

- ・ 飼養衛生管理基準の遵守状況を点検し、不備があれば改善
- ・ 農場従業員や外部事業者等を含め、専用の衣服や長靴の着用、消毒等の衛生対策を徹底
- ・ 家きん舎の隙間の常々点検し、遅滞なく修繕



## ！ 異状の早期発見・早期通報を徹底しましょう

- ・ 以下の異状を認めた場合は、最寄りの家畜保健衛生所に相談ください。

- ① 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が過去3週間における平均の家きんの死亡率の2倍以上となっている
- ② 5羽以上の家きんが、まとまって死亡している又はまとまってうずくまっている

- ・ 上記以外であっても、通常時と異なる状態であると感じた場合は、他の疾病を疑う場合でも最寄りの家畜保健衛生所に相談しましょう。

※ 通報の遅延は、地域における本病のまん延リスクを高めるだけでなく、殺処分された家きんに対する手当金が減額となる場合があります。

# 高病原性鳥インフルエンザ

## 発生予防のポイント

01

### 農場に入る全ての 人・車両・物品は衛生対策

作業員や外部事業者等を含め、衛生管理区域と家きん舎に入る人は衛生対策を徹底。車両も入場前の洗浄・消毒を必ず実施。物品は原則農場専用。やむを得ず持ち込む場合は洗浄・消毒を忘れない。



周囲にはウイルスがあると認識。  
農場内・家きん舎内には入れない。



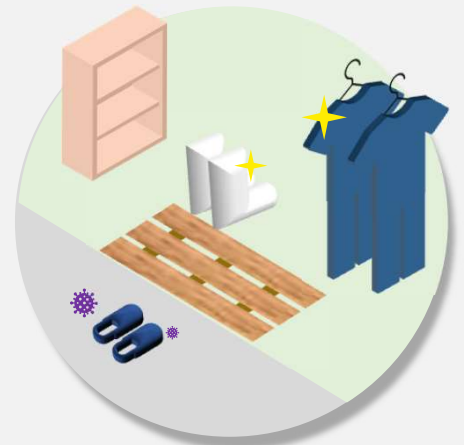
02

### 衛生管理区域・家きん舎ごとに 専用の長靴を着用

農場に入るとき、家きん舎に入るときは、必ず衛生的な長靴に交換。農場内では専用の衣服を着用。



着替え・履き替えの前後で  
交差しないよう境界を明確に。



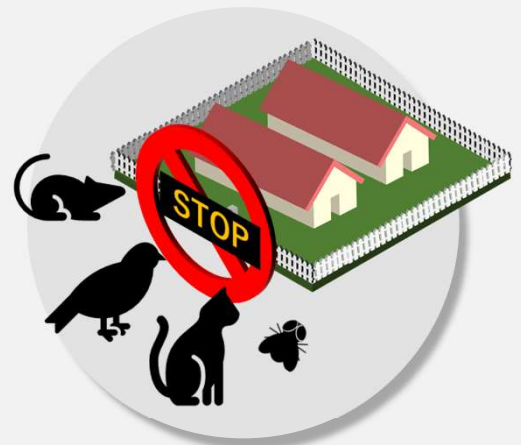
03

### ウイルスを媒介する 野生動物の侵入防止対策

家きん舎は定期点検し、防鳥ネットや壁等の破損などはすぐに修繕。目の届きにくい屋根裏や入気口も注意が必要。



「農場に近寄らせない」  
「農場内に入れない」  
「ネズミ・ハエ等の定期的な駆除」



農場付近の水場は水抜き、  
忌避テープの設置等により、  
野鳥を寄せ付けない工夫を。



長靴は洗浄してから消毒の徹底。  
消毒薬は定期的、または汚れた  
都度交換。

農場の

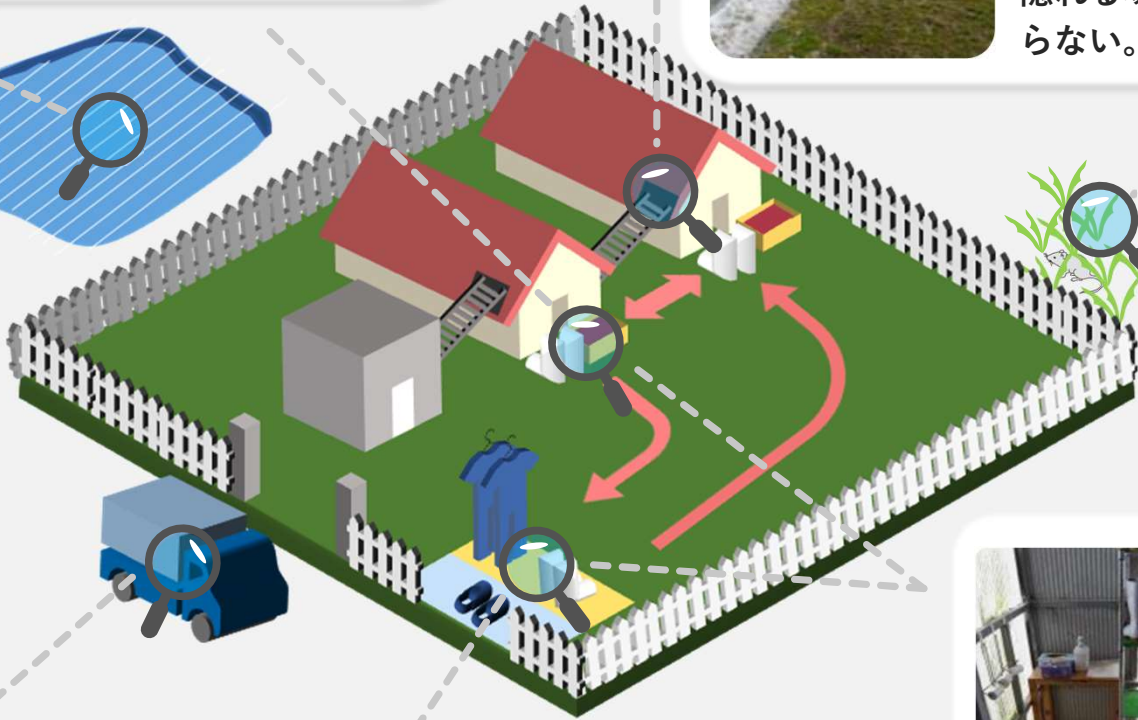
## 重点対策



集卵コンベアなどの開口部の  
隙間を塞ぐ。  
普段目の届きにくい屋根裏や  
入気口も点検し、破損があれば  
補修。



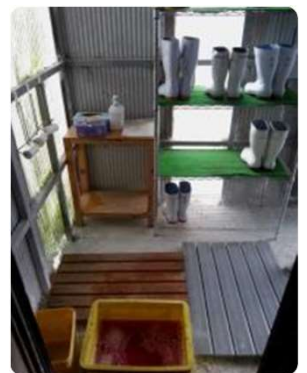
農場辺縁を含め  
敷地内の草刈り  
や枝の剪定を行  
い、野生動物が  
隠れる場所を作  
らない。



車両の消毒の徹底。  
車体、タイヤ周りや溝の  
汚れをしっかりとす。



洗浄・消毒された衛生的な衣服  
や長靴を用意。



着替え、履き替え  
の前後で動線が交  
差しないよう境界  
を明確に。

— 例外を作らずに必ず実施することが大切です。 —